

別記様式 8

避難器具の概要表

防火対象物の概要										
名称				所在地						
用途				階数(階層)	地上	階	地下	階	塔屋	階
主要構造部	耐火構造・準耐火構造・その他()					延べ面積			m ²	
避難器具の概要										
階別	床面積	用途	収容人員	無窓該当	階段の数	減免数	設置数	避難器具の種別(個数)		
								は()・袋()・緩()		
								は()・袋()・緩()		
								は()・袋()・緩()		
								は()・袋()・緩()		
								は()・袋()・緩()		
								は()・袋()・緩()		
								は()・袋()・緩()		
								は()・袋()・緩()		
								は()・袋()・緩()		
避難器具の種別										
型式番号	第	～	号	第	～	号	第	～	号	
設置場所の状況 (用途、構造等)										
開口部の大きさ 縦 × 横 (cm)	×			×		×		×		
腰高 (cm)										
操作面積 (m ²)										
固定位置										
固定方法										
固定部材にかかる 設計荷重 (kN)										
固定部材の許容 応力 (kN)										
その他										

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 避難器具の種別(個数)欄は、「は」は金属製避難はしご、「袋」は救助袋、「緩」は緩降機を表し、避難器具の種別の後の()内にそれぞれの種別ごとの設置個数を記載すること。